

# 令和3年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

## ①豊かな心をはぐくむ教育の推進

<h3>1 一人一人の児童生徒の尊重</h3> <p>学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>対象</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>41.2%</td><td>51.1%</td><td>5.5%</td><td>2.2%</td><td></td></tr> <tr><td>児童</td><td>60.6%</td><td>29.6%</td><td>7.7%</td><td>2.1%</td><td></td></tr> <tr><td>教職員</td><td>78.9%</td><td>21.1%</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	41.2%	51.1%	5.5%	2.2%		児童	60.6%	29.6%	7.7%	2.1%		教職員	78.9%	21.1%				<h3>2 友達への思いやり</h3> <p>子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>対象</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>51.6%</td><td>42.3%</td><td>4.4%</td><td>1.6%</td><td></td></tr> <tr><td>児童</td><td>71.1%</td><td>26.1%</td><td>2.1%</td><td>0.7%</td><td></td></tr> <tr><td>教職員</td><td>36.8%</td><td>63.2%</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	51.6%	42.3%	4.4%	1.6%		児童	71.1%	26.1%	2.1%	0.7%		教職員	36.8%	63.2%				<h3>3 道徳・心の教育の充実</h3> <p>学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。(礼儀、生命尊重、思いやりなど)</p> <table border="1"> <tr><th>対象</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>41.2%</td><td>50.0%</td><td>6.6%</td><td>2.2%</td><td></td></tr> <tr><td>児童</td><td>0.0%</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>教職員</td><td>52.6%</td><td>42.1%</td><td>5.3%</td><td></td><td></td></tr> </table>	対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	41.2%	50.0%	6.6%	2.2%		児童	0.0%					教職員	52.6%	42.1%	5.3%		
対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	41.2%	51.1%	5.5%	2.2%																																																																						
児童	60.6%	29.6%	7.7%	2.1%																																																																						
教職員	78.9%	21.1%																																																																								
対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	51.6%	42.3%	4.4%	1.6%																																																																						
児童	71.1%	26.1%	2.1%	0.7%																																																																						
教職員	36.8%	63.2%																																																																								
対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	41.2%	50.0%	6.6%	2.2%																																																																						
児童	0.0%																																																																									
教職員	52.6%	42.1%	5.3%																																																																							
<p>【学校から】○教職員は、毎週水曜日の「子ども支援朝会」において児童の共通理解を図るとともに、定期的にケース会議を実施し、チームとして児童の支援に努めてきた。また、毎月実施している「にこにこアンケート」後の一人一人への聞き取りとその報告を積み重ねるなど組織で対応してきた。さらに、12月には「親子道徳の日」を実施し、道徳の公開授業を行い親子で感想交流を図る取り組みを実施した。その結果、保護者の「一人一人の児童生徒の尊重」の「4」「3」群の割合が、昨年度より5.5%上昇している。しかしながら、児童に関しては、「4」「3」の割合が、昨年度より1.9%下がっているため、今後も児童一人一人に寄り添った支援体制を構築していくことが肝要と考えられる。</p>																																																																										

## ②確かな学力を育む教育の推進

<h3>4 意欲的な学習態度</h3> <p>子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>対象</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>38.5%</td><td>50.5%</td><td>10.4%</td><td>0.5%</td><td></td></tr> <tr><td>児童</td><td>38.0%</td><td>45.8%</td><td>12.7%</td><td>3.5%</td><td></td></tr> <tr><td>教職員</td><td>31.6%</td><td>63.2%</td><td>5.3%</td><td></td><td></td></tr> </table>	対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	38.5%	50.5%	10.4%	0.5%		児童	38.0%	45.8%	12.7%	3.5%		教職員	31.6%	63.2%	5.3%			<h3>5 授業力向上</h3> <p>先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>対象</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>51.1%</td><td>40.7%</td><td>6.0%</td><td>2.2%</td><td></td></tr> <tr><td>児童</td><td>49.6%</td><td>36.7%</td><td>10.1%</td><td>3.6%</td><td></td></tr> <tr><td>教職員</td><td>57.9%</td><td>42.1%</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	51.1%	40.7%	6.0%	2.2%		児童	49.6%	36.7%	10.1%	3.6%		教職員	57.9%	42.1%				<h3>6 ICT活用</h3> <p>子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>対象</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>50.5%</td><td>41.2%</td><td>7.1%</td><td>1.1%</td><td></td></tr> <tr><td>児童</td><td>50.0%</td><td>40.8%</td><td>7.7%</td><td>1.4%</td><td></td></tr> <tr><td>教職員</td><td>89.5%</td><td>10.5%</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	50.5%	41.2%	7.1%	1.1%		児童	50.0%	40.8%	7.7%	1.4%		教職員	89.5%	10.5%			
対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	38.5%	50.5%	10.4%	0.5%																																																																						
児童	38.0%	45.8%	12.7%	3.5%																																																																						
教職員	31.6%	63.2%	5.3%																																																																							
対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	51.1%	40.7%	6.0%	2.2%																																																																						
児童	49.6%	36.7%	10.1%	3.6%																																																																						
教職員	57.9%	42.1%																																																																								
対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	50.5%	41.2%	7.1%	1.1%																																																																						
児童	50.0%	40.8%	7.7%	1.4%																																																																						
教職員	89.5%	10.5%																																																																								
<p>【学校から】教師が「教える」から「学び取らせる」、子どもが「教わる」から「学びとる」授業への転換をめざし、校内研究においては「子どもを豊かな学び手に育てる」という研究テーマのもと、各学年においてプロジェクト型学習に取り組んできた。また、ICT機器の効果的な活用についても教職員間での研修を深め、オンライン授業等にも対応できるようスキルアップを行ってきた。その結果、教職員の「4」「3」群の割合の合計が、ほぼ100%となっている。また、保護者の「4」「3」群の割合も、3つの項目すべてに関して90%以上となっている。半面、児童のアンケート結果を見ると、「意欲的な学習態度」の「4」「3」群の割合が昨年度より8.3%、「授業力向上」の「4」「3」群の割合が昨年度より4.3%下がっている。今後も子どもたちの学習意欲を引き出す授業づくりと効果的なICT機器の活用について研修を深め、学習の基礎基本の定着およびプロジェクト型学習を進めていくとともに、子どもたちへのきめ細かな支援を行っていく必要があると思われる。</p>																																																																										

## ③健やかな体を育む教育の推進

### 7 健康づくり

子どもは、好き嫌いをなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。

対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答
保護者	37.4%	47.3%	12.6%	2.7%	
児童	38.7%	40.8%	16.2%	4.2%	
教職員	73.7%	26.3%			

【学校から】○週に1度の「おはよう健康タイム」で様々な運動に取り組み体力向上に努め、「すこやかファイル」を活用し、規則正しい生活習慣について啓発を行ってきた。保護者、児童の「2」「1」群の割合が昨年度とより比較し0.8%、1.4%と減少しており、継続した取組の成果が表れている。今後も啓発および家庭との連携を進めていくことが必要である。

## ④いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

### 8 児童生徒理解

先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとしていると思いますか。

対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答
保護者	46.2%	42.9%	7.7%	3.3%	
児童	40.1%	40.8%	15.5%	3.5%	
教職員	73.7%	26.3%			

【学校から】○毎週水曜日の職員朝会時に児童支援朝会を行い、職員間で子どもたちの共通理解を図り、担任のみならず全職員で子どもたちを見守る体制づくりを行っている。その結果、保護者の「4」「3」群の割合が昨年度より、2.2%上昇している。しかしながら、児童の「2」「1」群の割合が昨年度より6%上昇しており今後も全職員で子どもたちとしっかりと関わっていく必要があると思われる。

## ④いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

### 9 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。

対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答
保護者	34.6%	50.5%	12.1%	2.7%	
児童	54.2%	33.8%	9.9%	2.1%	
教職員	89.5%	10.5%			

【学校から】○人権学習年間指導計画を見直し、それに沿った取り組みを進めてきた。児童一人一人を大切にしたい人権教育を推進していくうえで、教職員の人権意識を高めるために「人権感覚チェックシート」を学期ごとに行い、人権意識の高揚を図ってきた。その成果が結果に表れていると思われる。いじめ問題への対応については、「にこにこアンケート」の実施等を通して、早期発見、未然防止に努めている。保護者のアンケート結果に関して昨年度と比較し、「4」「3」群の値が8%上昇しており、今後も事案には複数で適切に初期対応し、事実整理や指導、説明等を進め、保護者の安心感を高めるように努力する。不登校対策に関しては、改善に向けてケース会議等で専門機関、関係機関との連携を図るとともに、未然防止の観点から「愛の1・2・3運動」等を個に応じながら継続してきたい。また、次年度は、コロナ禍で、家庭訪問等がじっくりできていないことから、全保護者との教育相談および全児童との面談等を行い、きめ細かな対応や支援を行ってきたい。

## ④いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

### 10 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答
保護者	42.9%	47.3%	7.7%	2.2%	
児童					
教職員	57.9%	42.1%			

### 11 共生社会を担う人材の育成

「交流及び共同学習」等の実施は、相互理解の促進につながっていると思いますか。

対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答
保護者	36.3%	40.1%	7.7%	13.7%	
児童	81.8%	16.7%			
教職員	35.7%	64.3%	1.5%		

## ④子どもたちの身近な安全対策の充実

### 12 安全と事故防止

学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。

対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答
保護者	44.0%	48.4%	5.5%	2.2%	
児童	59.2%	35.9%	4.9%		
教職員	57.9%	42.1%			

【学校から】○安全教育について、保護者・児童の「4」「3」群がいずれも90%を超えている。今後もPTAや自治協議会等地域組織と情報を共有しながら連携して、事故防止に努めたい。また、避難訓練等の指導を通して、自ら考えて行動できる力を培ってきたい。

## ④子どもたちの身近な安全対策の充実

### 13 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

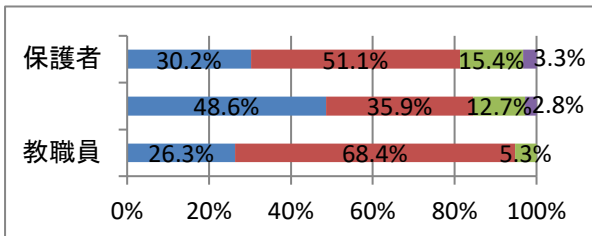
対象	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答
保護者	33.5%	51.1%	12.6%	2.7%	
児童	43.7%	47.9%	7.0%	1.4%	
教職員	47.4%	42.1%	10.5%		

【学校から】○職員による毎月の点検等を行い、校内における異常箇所の早期発見及び対応を行い、安全確保に努めてきた。今年度は体育館や屋外トイレの改修工事を行う等、施設整備に務めた。今後も校内対応が困難な箇所に関しては、関係課に依頼し、早期に対応を図っていく。

### ③家庭・地域社会との連携強化

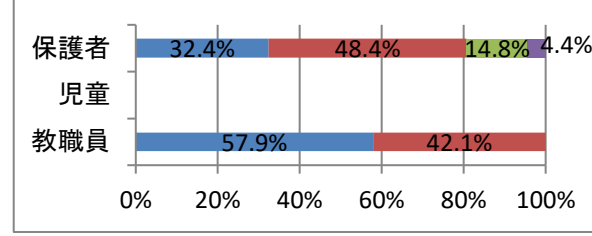
#### 14 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。



#### 15 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

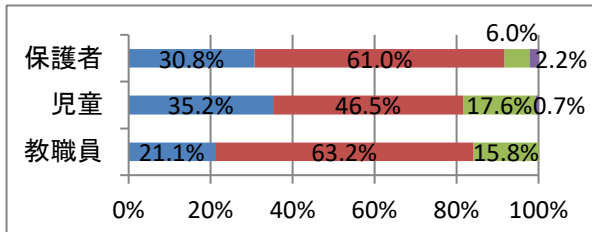


【学校から】○保護者へは学校だよりや学級通信、懇談会、HP等を通して、児童には始業式や集会で教育方針や教育活動を伝えている。特に、学校だよりや学級通信は、保護者との共通理解を図る貴重な手段となっている。継続した取組の結果、「教育方針・目標理解」「家庭や地域との連携協力」における保護者の「4」「3」群の値が80%を超えている。コロナ禍の中、PTA活動や地域住民との交流が難しい状況にあるが、今後も「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、めざす子ども像を地域と共有しながら、地域と一体となった取組を進めていく必要がある。

### ⑧本校の教育

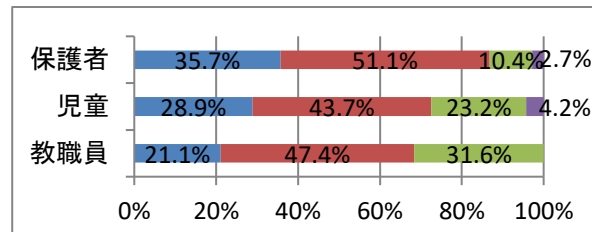
#### 16 城南スタンダードの定着

d 子どもは、城南スタンダードにそって行動できていると思いますか。



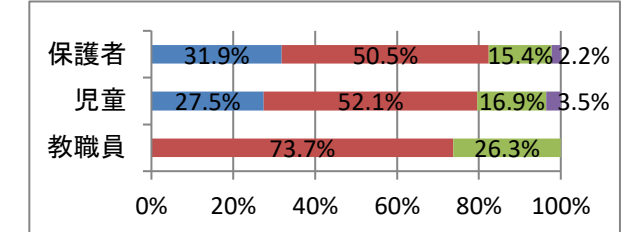
#### 17 環境・緑化

d 子どもは、自分の花を大切に育てることができていると思いますか。



#### 18 基本的な生活習慣の定着

d 子どもは、規則正しい生活を送れていると思いますか。



【学校から】○城南スタンダードの定着については、「4」「3」群が9割を超え、意識の高まりが見られる。さらなる実践化を目指し、児童が自ら考えて行動できるよう児童会の自治的な取組を推進できるようにしていきたい。その姿を家庭や地域へ伝えることで、地域とも協力しながら家庭への啓発を改善していきたい。「あいさつの励行」に関しては、保護者や地域からの声もあがってきており、今後も継続した取組が必要である。○一人一苗運動を通して花いっぱい学校づくりに取り組んできた。今年度は、「人権の花運動」に取り組み、クリーントイの時間を充実させたり、種から花を育てたりと様々な取組を行ってきた。児童の「4」「3」群の結果が目標の8割には届かなかったが、今後も継続した取組により、児童の意識を高めてください。○「規則正しい生活」に関しては、児童、保護者ともに「2」「1」群が約2割という結果が出ており、「元気いっぱい」の児童を育成するために、体力向上とあわせて基本的な生活習慣の定着についても家庭と連携を図っていく必要がある。

### 来年度の具体的な取り組みについて

- 「豊かな心をはぐくむ教育の推進」について、「にこにこアンケート」後の一人一人への聞き取りや教育相談等を行い、今後も継続して子どもに寄り添っていきたい。また、地域や家庭と連携しながら、道徳教育を推進する。「心かがやけ月間」では、地域におけるあいさつ運動にご協力いただいた。教職員や児童会の取組に加えて、今後もPTAや地域諸団体と連携しながら、児童の豊かな心を育てていきたい。
- 「子どもを豊かな学び手に育てる」ことをテーマに、校内研究を進めてきた。研究のまとめをもとに昨年度、今年度の2年間取り組んだことを整理し、次年度以降の取組につなげることができるようカリキュラム・マネジメントを進めていく。また、一人一台タブレット端末が配置されたことで、教師が「教える」から児童が「学ぶ」とへさらなる授業改善を進めていく。また、タブレット端末を活用した「しろなんタイム」に継続し、基礎・基本の充実を進める。
- 城南スタンダードをベースに、児童会等が中心となって見直しを行い、児童一人一人が意識を持って取り組めるような「学校の約束」づくりを行っていく。
- 今年度の体力テストの結果を分析し、「おはよう健康タイム」の取組の中で継続した基礎体力向上に努めていくとともに、児童会や委員会が中心となって外遊びを奨励するイベント等を行い、体力向上に努めていく。
- 基本的な生活習慣を確立するために継続して「すこやかファイル」を活用するとともに、学級活動や学校保健委員会の中で、児童自らが課題意識をもって自らの生活を振り返ることができるような取組を進める。
- 児童が自分の花を育てる意識を持つことができるよう、季節に応じた一人一苗運動を継続して行うとともに、年間活動計画に基づいた環境緑化活動を推進していく。

### 学校関係者評価

- ・新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない中、学校運営を立派に果たされており、「本当にご苦労様」と「感謝の気持ち」でいっぱいでありたい。もうすぐ桜咲く新年度になり、新1年生を迎えられる等々、あわただしい日々となりますが、地域として微力ながら少しでもお手伝いしてまいりたいと思います。
- ・現状下、休日など公園において子どもたちの元気な声を聞くにつけ、これからの日本を背負っていくかけがえのない「人財」であるとつくづく感じています。
- ・「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」を重視して評価を見せていただきました。学校も様々な取り組みをされているにもかかわらず、1割弱の方々が納得いくものではないと思っていることに厳しさを感じました。
- ・コロナ禍、学校現場での教職員のみなさんのITツールを活用しての取り組み、研究を意欲的に実施され、これらは子どもたちの将来へ必ず役に立つ取り組みだと思います。自主性を養うためにも個人差はあると思いますが、積極的な取り組みを支持します。
- ・コロナ禍で様々な制限があると思いますが、子どもたちの経験、思い出作りのためにも計画実行をお願いします。PTA、自治会との連携のもと、地域住民としてお手伝いさせていただきます。
- ・学校評議員をさせていただいても、児童との接点が少ないため、評議会開催時等、児童にも意見を聞き、参考にしたいのでそのような機会の設定をお願いします。